

# こんにちは 中根さちの ハーフシター

日本共産党 高知県議会 活動報告ニュース 県議会 控室 823-9524 高知市丸の内1-2-20  
自 宅 872-9824 高知市福年町1475-8



2016.10.23  
No. 493

(図表4-10 必要病床数と病床機能報告の比較) (単位:床)

医療機関所在地	医療機能	平成27(2015)年 病床機能報告 における報告結果 (A)	平成37(2025)年 必要病床数 (B)	平成37(2025)年 に向けた 病床数の過不足 (A) - (B)
		中央	高度急性期	889
	急性期	4,224	2,065	2,159
	回復期	1,308	2,493	-1,185
	慢性期*	5,674	3,370以上	2,304*
	休床・無回答等	190		190
	小計	12,285	8,762以上	3,523*
県計	高度急性期	895	840	55
	急性期	5,482	2,860	2,622
	回復期	1,642	3,286	-1,644
	慢性期*	6,882	4,266以上	2,616*
	休床・無回答等	232		232
	合計	15,133	11,252以上	3,881*

\*慢性期は、入院受療率の達成年次を2025(平成37)年から2030(平成42)年とする特例を適用して推計  
※「(A) - (B)」欄は、慢性期に係る最小値との差を表示

**高知県 地域医療構想(案)を発表**  
必要病床数は病床の削減目標ではないと答弁

改正された医療法に基づき、将来の各地域の医療・介護のニーズに応じた医療・介護の提供体制を構築すること、今後の病床計画などを作成し(案)を公表します。

上記の表は、幡多・高幡支庁の部分を除いた中央医療圏の計画と、県全体の計画を示したものです。

10年後には、全県で病床数が現在よりも38%も少なくなる計画になっています。医療や介護の関係者の声や、議会での議論もあり、国も、この数字はあくまで「目安通り」などと言っています。

が、今後、診療報酬や病院建つての補助金などで、この数値への誘導がされる恐れもあります。今議会での日本共産党の代表質問に対し、知事も「誰もが適切な医療と介護をうけられる体制の整備に向けた取り組みをしていく」と答弁。国の切り捨て策との正面对決が必要となります。

## てくてく歩記 (490)

コスモスの花にクリア実や梨、ぶどうと、すっかり秋のつもりが急に29日の日曜日、本当に体の調節が大変な子どもや高齢者、皆さんなから日々です。先日の日曜日は、区民運動会。久しぶりに3人の子どもたち、通った加東小学校に立ち寄り、はじめて「ネットボール」のボールを投げ、



競技に参加してきます。なつかしい人にも会って、楽しいひととき。お世話されている皆さん、おつかれさまでした。いいですね。

加東小学校の校歌にも出てくる庭園です。

## とんちが TPP、必ず阻止を!!

日本と高知県が危ない!  
**TPP**の正体と批准ストップの展望  
講師 紙智子さん(日本共産党高知県議会議員 党農林・漁民局長)



会場は、170人参加の学芸会。紙智子参院議員を迎えての学芸会は、下戸の危険性や国民生活への影響が示され、国会で十分な説明もせず批准をめざす政府に国民の怒りがわきあがっている情勢がリアルに報告されました。食べられない国はごめんです。